愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

当院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査結果を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	愛媛県敗血症レジストリー
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
試料・情報の提供を行う研究機関の研究責任者(個人情報管理者)	(診療科名) (職名) (氏名) 救急科 助教 松本紘典
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2031年3月31日
対象となる方	2025年4月1日から2030年3月31日までに当院を受診された方のうち敗血症と診断された患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、合併症、既往歴、身体所見、重症度、血液検査データ、細菌培養データ、治療内容、転帰 等
研究の概要(目的・方法)	感染が重症化し炎症反応が全身に広がって臓器障害を来す病態を敗血症といいます。敗血症は多くの人命を奪う重大な病態であり、日本を含め、世界各国で登録研究や疫学的検討が活発に行われています。愛媛県内における敗血症の疫学や治療実態に関する調査はこれまで行われておらず、その現状は十分に把握されていません。この登録データ収集では、愛媛県内の敗血症診療の実態を明らかにして、地域特性を踏まえた診療の質の向上に繋げることを目的としています。今回の研究は、診療記録から必要な医学データを収集するのみで、研究に協力することによって、皆様に危険や負担がかかることはありません。
個人情報の保護について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたし

	ます。患者さんを特定するための情報（対応表）は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。 また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院救急科 松本紘典 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5722

【共同研究について】

この研究は、以下に記載の他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんの試料・情報等は、氏名や住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、記録媒体を主管機関である愛媛大学医学部附属病院に提供します。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究組織】

研究代表者	愛媛大学医学部附属病院 救急科 助教 松本紘典
共同研究機関	愛媛県立中央病院 救急科 田中光一